

人口動態

(1月1日現在)

世帯数	22,354(+ 18)		
総人口	104,835(+261)		
男	49,871(+147)		
女	54,964(+114)		
出生	194件	死亡	82件
転入	498	転出	349
結婚	122	離婚	8

会津若松市

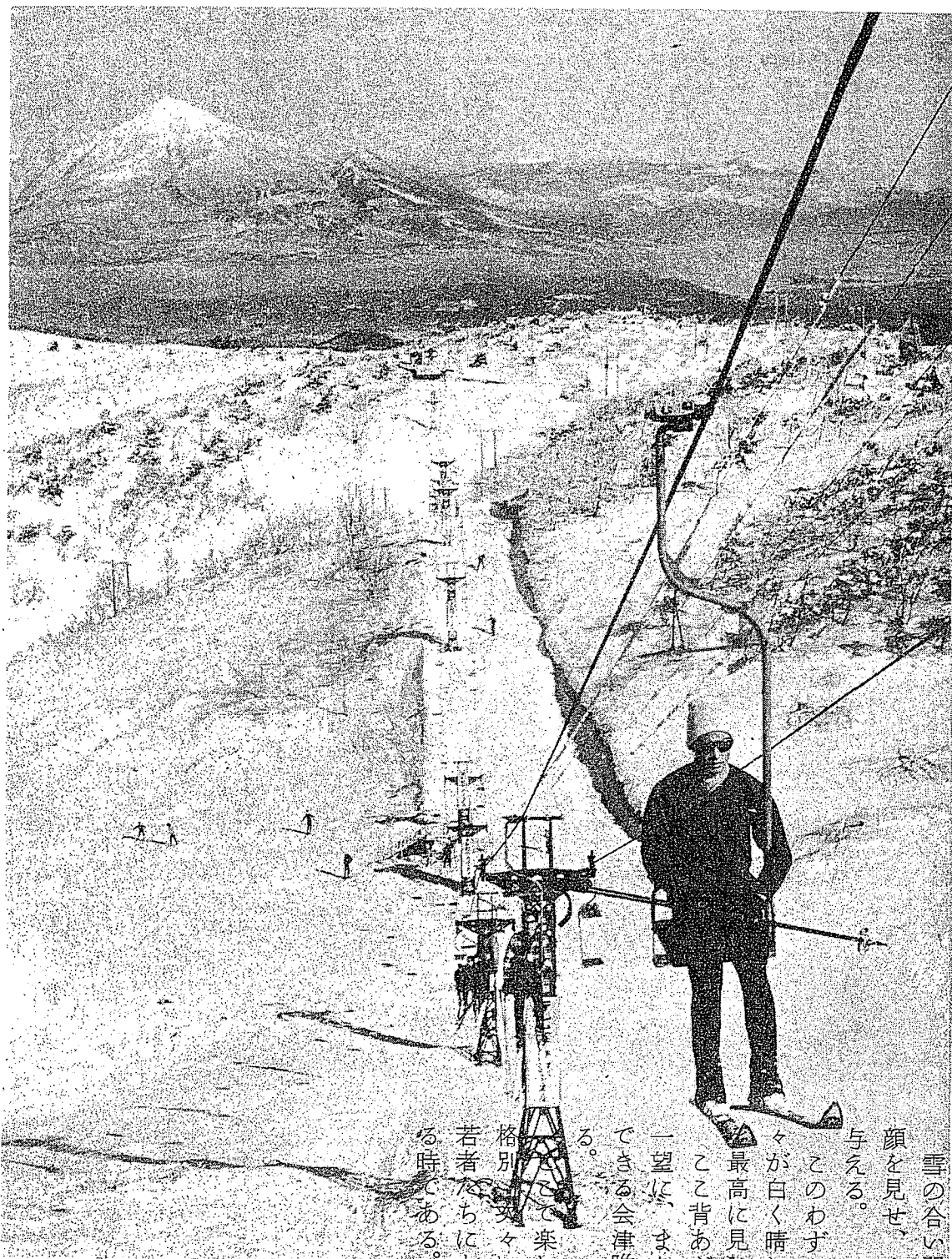
市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

187号

昭和40年1月15日発行

発行所 会津若松市
発行人 竹田 正夫
編集 広報係
定価 5 円



雪国の冬はきびしい。
猛吹雪が会津の山野を吹きま
くり、人々を室内にとじこめる
しかし吹雪の日ばかりとは限
らない。

雪の合い間から暖かな太陽が
顔を見せ、人々に自然の恵みを
与える。

このわずかな時間に会津の山
々が白く晴れやかにその美しさ
を最高に見せてくれる。

ここ背あふり山は、磐梯山を
一望に、また会津盆地を眼下に
できる会津唯一の絶景の地であ
る。

ここで楽しむスキーは、また
格別な爽やかに弧を描いてすべる
若者たちにとって、全てを忘れ
る時である。

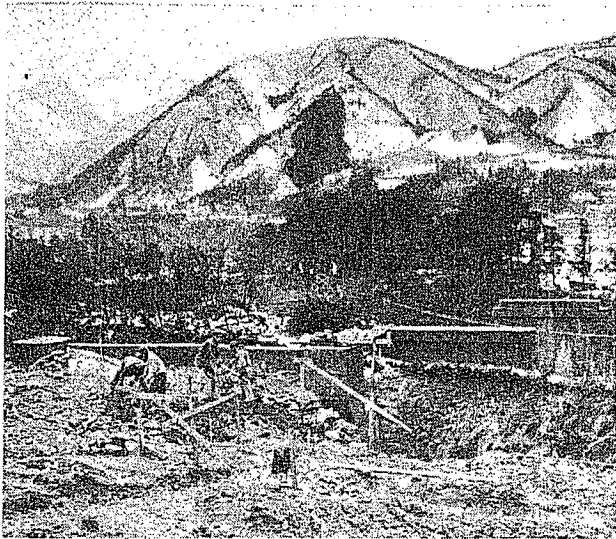
…会津若松市の時間…

市民ニュース

毎週金曜日午前9時30分
R F C 放送時間・5分

市政だより

毎週火曜日午前11時55分
NHK 放送時間・5分



進む小谷橋建設（1月8日写す）

小谷橋交通網の整備で

完成まつ新小谷橋

会津の将来を考える時、やはり有望なのは観光事業といえるでしょう。だれもが安い料金で、気軽にきれいな空気を胸いっぱい吸えるレクリエーションの場——それが今夏大戸町小谷に完成予定の市営国民宿舎です。

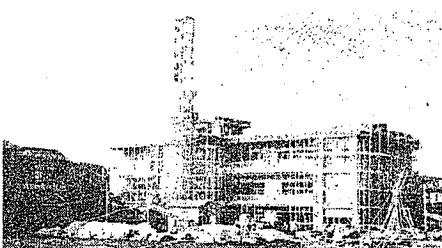
現在、小谷地区開発の基盤となる道路計画として工事が進められているのが、二級国道宇都宮・米沢線の改良工事と小谷橋の架設工事です。

二級国道の改良工事は総工費一千万円で、上三寄から小谷橋までの延長五百二十メートル、幅約十メートルで、工事の大半は終了しました。

また、現在的小谷橋（つり橋）から約三百メートル下流に建設中の新小谷橋の架設工事は、工費約五千三百万円（三十九年度分）で

工事の進行状態は橋合三つが完成しており、対岸のハッパ作業も一段落といったところですが、延長百五十八メートル、幅八メートルの小谷橋は、会津藩ノ原線と現在の国道をまたぎ大川に直交する形となり、完成はことし八月の予定です。

さらに国民宿舎と芦ノ牧



春には完成する鶴城小改築工事

温泉との一体化を図る芦ノ牧橋の建設も、ことしの六月には着工され、四十一年夏までには完成の予定です。

この小谷橋の建設は、格安な市民のレジャーセンター国民宿舎のためばかりでなく、小谷地区の開発の上からも重要で、今から完成が期待されています。

さらに増改築、鶴城・城西小で

三月にはいづれも完成

会津に特に多いといわれている危険校舎の解消は、百三十四万五千円。二百八十九・五坪の鉄筋コンクリート三階建て一部四階で九つの普通教室が一目見えします。

二中寄宿舎が完成

さらに東山町の二幣地や中湯川、川溪などから第二中学校に通学している生徒を対象とする寄宿舎は、昨年十二月二十五日立派に完成しました。今までは東山小学校の前の古い建物でしたが、二中にも近い市営サッカー場入口に建てられ、近代的な南向きの明るい寄宿舎になったのです。

同寄宿舎は、木造モルタル平屋建て一部二階。工費は四百九十九万七千円で建坪は百坪。一階には四つの部屋のはかに管理人室事務室、九坪の食堂兼ホール、調理室、浴室、便所、倉庫があり二階は六部屋と便所、洗面所付きという親切さです。合計十の部屋



完成した二中の寄宿舎

人一日八十円という安さで他の経費はすべてが負担します。

成人文学賞入賞者紹介
五十嵐睦子さん
岩 昭和二十年十月十九日生れ。
星野珉二さん

現在市内の第一保育園で、今年こそは保育の資格をぜひとりたいと張り切っている五十嵐さんは、昨年三月会女卒業と同時に保育士の道を選びました。父兄からも誰からも好かれ、自分の納得のいく生活を歩みたいといふ成人としての抱負を語っています。

趣味はスポーツで特に球技。住所は市内門田町黒

昭和二十年十二月十日生れの星野君は、音楽が好きで目下フルートを練習中とのこと。抱負は「純粋さを失わないし、かりした大人になりたい。他人に出来ない強さをもった仕事をしてみたい」と開口一番語る。

早大理工科一年生です。住所市内材木町三〇二

配給米の新消費者価格	
配給米の新消費者価格	についてお知らせ下さい
と、一月九日付で市民の方から投書がありましたので、県経済農協組連北会津支所に一月十一日問い合わせたところ各十キロ当りの価格は、	
うるち精米（特選米）	一、一四五円
普通米	一、〇七五円
もち米（水稲）	一、三三五円
同（陸穂）	一、二五五円
とのことでした。	

国民年金に加入しましょう

資格：○必ず加入しなければならない人＝20才以上で厚生年金や共済組合などに加入していないもの。
○希望により加入できる人＝他の年金制度加入者の配偶者や学生など。

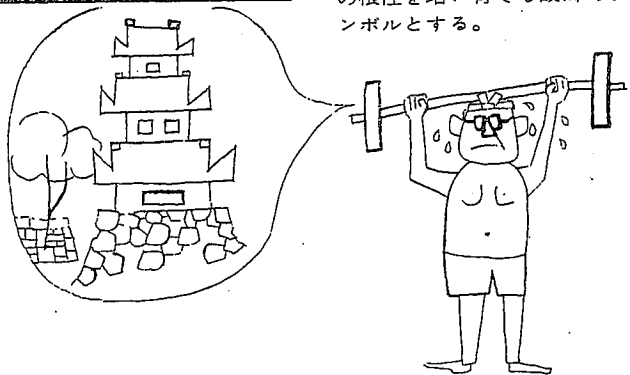
かけ金：20才～34才は月額100円、35才～59才は150円。

給付：老令年金＝65才から終身、かけ金の期間によって、年に13,200円～42,000円の範囲内でもらえます。その他、障害、母子、準母子、遺児、か婦の各年金や死亡一時金が出ます。

忘れず納付を……国民年金保険料第3期の納付は、今月31日まで

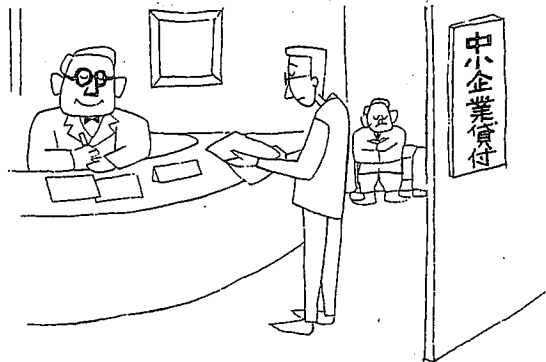
天守閣再建

観光・文化面で大きな貢献をするだけでなく、会津の人々の根性を培い育てる故郷のシンボルとする。



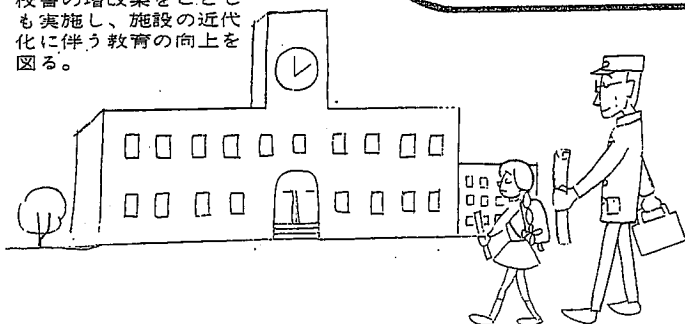
中小企業対策

金融機関への預託金の増額や近代化設備・店舗改造資金の貸付制度による対策をたてる。



小中校舎の増改築

年間一千坪に及ぶ小中学校舎の増改築をこころも実施し、施設の近代化に伴う教育の向上を図る。



意欲も新たに 着実に進められることしの市政

—— 市長の新年のあいさつから ——

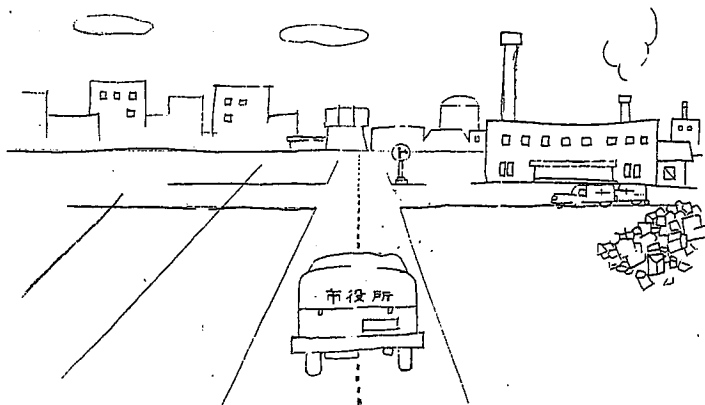
農協の大同団結

農業構造改善事業の原動力となるべき農協の大同団結を実現させる努力を続ける。



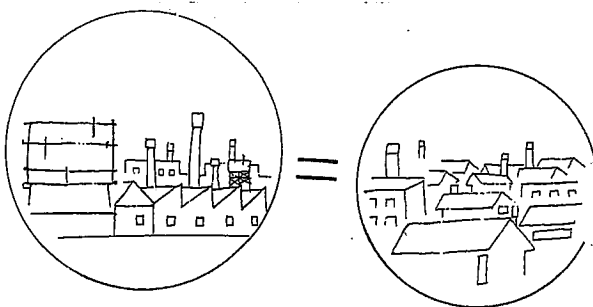
しんかい処理場の建設

神指町南四合に建設、より一層近代都市にふさわしい環境衛生施設を整える。



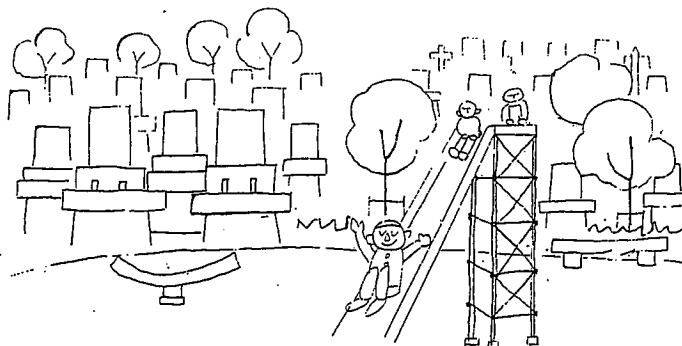
企業誘置

産業の適正配置とその振興につとめ、新産都市との格差の是正に万全の策を講ずる。



墓地公園の実現

市民の期待の大きい墓地公園の実現と大町地区の区画整理事業の遂行につとめる。



水道事業の進展

悪水地帯である町北・高野地区の給水もことし中に実現する。



おしらせ



混合予防接種

この予防接種については左記のとおりです。昨年は十二月二十二日から実施中ですが、三回目接種日。

期日	場所	時間
2月1日	門田公民館	13.30~14.30
〃	高野公民館	14.00~15.00
2月2日	一箕公民館	13.30~14.30
〃	東山連絡所	14.00~15.00
2月3日	神指連絡所	13.30~14.30
〃	町北公民館	14.00~15.00
2月4日	紺屋町 星医院	13.30~14.30
〃	川原町 加藤医院	〃
2月5日	桂林寺町 浜崎医院	〃
〃	大工町 林谷医院	〃

運転免許出張試験日程決る

今までは四月から十二月までの九回しかなかったが、安委会の自動車運転免許出張試験が次のとおり。一月から十二月までの十二回行なわれることになりました。場所は今までの市営自動車学校です。この日程は次のとおり。

冬期間も教習します

市営自動車学校

昨年と比較してことは大雪が予想されておりますが、当校ではご利用願っているみなさんに迷惑をかけるまいと、除雪車の整備など万全の策をとり冬期間も平常どおり教習を行ない

注意しましょう

一一九番の使い方

火災を知ったら、まず消防署へ知らせるという事は誰でも知っていることですが、まだまだ完全に徹底してゐると思われません。昭和三十八年度の市の火災、覚知別統計をみると、火災専用電話（一一九番）によるもの四三％、一般加入電話によるもの三七％、その他（望遠発見など）二十％という比率になっています。

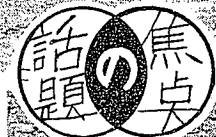
防火標語に「はやい通報、すくない損害」というのがありますが、一一九番が〇〇％活用されることによつて、年間五千八百万円という火災による損害が大幅に減少されることが確信されます。ところが、この一一九番は火事と一か八かの使用に、ほかに使えないことになっているの

元気に剣道の初げいこ

会津の剣道人口は約2千人。年々盛んになっていきますが、正月2日本丸跡に豆剣士から老剣士までの約300人が元気に集まり、初げいこを行ないました。当日はみぞれの降る悪天候にもかかわらず、寒さを吹きとばしての猛げいこは白虎隊の流れをくむだけあって真剣そのものでした。



卒業記念に大壁画を共同製作↑ 三中の3年生が卒業記念にスポーツを図案化したモザイク模様の大壁画をつくりました。これは後輩たちにこの壁画を見るたびにスポーツをとおして健全な肉体をつくり、立派な社会人になってもらおうという期待をこめて、卒業生375人が小堀教諭の指導のもとに共同製作したものです。



すると、ひいてはポンプ車の出動に大きな影響を及ぼすことも考えられますので注意して下さい。悪質者は厳罰をもって処理することになります。

償却資産の申告は今月31日まで

- 償却資産申告書は、昭和38年1月2日から昭和44年1月1日までの新築にかかる85平方メートル以下（約25坪）の一般住宅（併用、共同住宅を含む）又は昭和39年1月2日から昭和44年1月1日までの新築にかかる中高層耐火建築住宅について申告するものです。
- 申告によって当該新築住宅（併用住宅にあっては住宅部分）にかかる固定資産税の2分の1に相当する税額が3年間軽減されます。
- 軽減の適用を受けた者が増改築した場合は、増改築家屋についても記入して下さい。
- 申告書の提出期限——1月31日 □提出先——市役所税政課第三固定資産税係